

# 「学校・家庭・地域が一体となって進める一方井の子育て」 ～岩手町の実態を踏まえた健康安全・体力向上の取組～

## 団体の名称

岩手町立一方井小学校・中学校

## 連携している団体

小学校・中学校・公民館・PTA・行政（教育委員会・保健・福祉）・  
一方井地区教育振興協議会

## 活動の背景・ねらい

### 《背景、状況》

岩手町では、子どもの課題として「肥満」が挙げられており、一方井地区でも、教育振興協議会を中心に取り組んでいくこととした。

### 《対象者》

- ・小学生
- ・中学生
- ・保護者

### 《ねらい、目的》

子どもの体力について、3年間のビジョン（1年目：食事と健康、2年目：運動と健康、3年目：情報メディアと健康）を設定し、小学校、中学校、家庭、地域が一体となった具体的な取組を通して、課題の克服を図る。

## 活動内容

### 【小学校の取組】◇『児童会主催60運動』

毎年10月に、児童会主催の60運動を行っている。児童会がカードを作成したり呼びかけたりして、全校児童一人一人が計画し、1日60分以上の運動を行うもの。家庭へも呼びかけており、親子での取組も見られる。この運動は、家庭の協力を得て、夏休みや冬休みにも取り組んでいる。

◇その他 『歩いて登校の日』『業間運動』『1年生給食試食会』

### 【中学校の取組】◇『給食センターの栄養教諭による講演会や給食試食会および指導』

- （1年生講演テーマ）「朝食の大切さについて」
- （2年生講演テーマ）「運動と食事について」
- （3年生講演テーマ）「受験期の食生活について」

◇その他 『全校合同トレーニング』『体育祭（PTA参加型）』

### 【小学校・中学校合同の取組】◇『地区民大運動会』（8月開催）

一方井地区最大のイベントであり伝統ある行事として、小・中学校ともに登校日としている。中学生は、選手だけでなくスタッフとして運動会を支えている。また、各種スポーツ大会で優秀な成績を収めた生徒の表彰を会の中で行い、生徒の活躍を地区民とともにたたえる機会にもなっている。地域への誇りと地区民としての自覚が高められる行事であり、地域の未来を担う小・中学生の活躍の場となっている。

◇その他 『一方井地区教育振興協議会講演会』（食事、運動、情報メディア等）



《栄養教諭による栄養指導の様子》



《地区民運動会の様子》

## 活動の成果

- ・子どもの体力課題を生活実態と結び付けて分析し、3年間のビジョンを設定して取り組むことで、子どもたちの意識の高揚につながった。
- ・小学校と中学校が連携し、PTA・地域の方々の理解と協力を得るとともに、教育委員会や町の健康福祉課にも支援をいただき、学校・家庭・地域が一体となって継続して取り組んできたことで、連携の仕組が定着し、子どもの課題解決の取組を充実させることができている。

## 今後の展望

『地区民大運動会』に見られるように、学校・家庭・地域が一体となって取り組むことで、子どもの健やかな成長につながっている。子どもたちが地域のリーダーとして一方井を支える人材に育つように、引き続き家庭・地域と連携した様々な取組を展開していきたい。